医療情報部

1. 領域構成教職員・在職期間

部長・教授（兼任）	山内　高弘	2023年4月～　（2023年4月～ 現職）
副部長・准教授	山下　芳範	2000年4月～　（2003年10月～ 現職）
講師	清水　康弘	2020年1月～　（2020年10月～ 現職）

2. 研究概要

研究概要

医療情報部では電子カルテを中心とした医療情報システムの観点から医療環境を提供し、大学病院としての高度な医療の実現に寄与しています。
患者さんの病気の診断や治療に関する情報を保持し、いつでも院内のどこからでも診療に必要な情報が得られるようシステムを構築・運用しています。
これらシステムの高度化や医療情報の臨床への応用のため、様々な研究開発を行っています。
◆情報通信技術（ICT）を活用し、医療事故の防止及び業務の効率化を実現する。
◆診療記録を解析して臨床で有用となる知見を集積し、医療技術の向上に寄与する。
◆非対面型のコミュニケーションシステムを構築し、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染対策を強化する。
◆行政・研究機関・学会等と連携し、医療情報システムの高度化研究を推進する。

キーワード

医療情報
診療記録
情報通信技術
医療安全
個人情報保護
情報セキュリティ
COVID-19
感染対策

業績年の進捗状況

完了及び継続中

特色等

世界に先駆けた仮想化技術・クラウド技術を取り入れた医療情報システムを運用し、そこから得られる様々な情報を蓄積・解析・応用することで、医療の高度化を推進しています。

本学の理念との関係

医療情報学の観点から、患者さん及び社会への貢献を目指した研究を実施しています。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文		0	0	—	—
英文論文	ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰ	0	0	0(0)	0(0)
	ｺﾚｽﾎﾟﾝﾃﾞｨﾝｸﾞｵｰｻｰ	0	0	0(0)	0(0)
	その他	0	0	0(0)	0(0)
	合計	0	0	0(0)	0(0)

(A)　著書・論文等

(1) 英文：著書等

a.　著書

b.　著書（分担執筆）

c.　編纂・編集・監修

(2) 英文：論文等

a.　原著論文（審査有）

b.　原著論文（審査無）

c.　原著論文（総説）

d.　その他研究等実績（報告書を含む）

e.　国際会議論文

(3) 和文：著書等

a.　著書

b.　著書（分担執筆）

c.　編纂・編集・監修

(4) 和文：論文等

a.　原著論文（審査有）

b.　原著論文（審査無）

c.　総説

d.　その他研究等実績（報告書を含む）

e.　国際会議論文

(B)　学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2371001 田中 雅人, 上坂 秀樹, 坂井 豊彦, 安倍 博, 深澤 有吾, 飯野 哲, 飯田 一弘, 大垣内 多徳, 清水 康弘, 山下 芳範, 安達 登志樹, 西出 裕子, 長谷川 智子, 北野 華奈恵, 福田 さき子: 医療DXに適したITツール 医学教育へのSINET利用 ～福井大学での試み～, 第25回日本医療マネジメント学会学術総会, 福井県吉田郡永平寺町, 20230623

2371002 田中 雅人, 上坂 秀樹, 大垣内 多徳, 清水 康弘, 安達 登志樹, 児玉 直樹, 西出 裕子, 坂井 豊彦, 辻川 哲也, 安倍 博, 飯野 哲, 深澤 有吾: 遠隔医学画像教室の実現とSINETを用いて大学間連携へ拡張する試み, 第55回日本医学教育学会大会, 福井県吉田郡永平寺町, 20230728

2371003 田中 雅人, 長谷川 智子, 北野 華奈恵, 福田 さき子, 松並 英明, 吉岡 謙治, 羽根田 洋, 大垣内 多徳, 上坂 秀樹, 清水 康弘, 坂井 豊彦, 安倍 博, 飯野 哲: 学内・学外からシームレスに利用できる看護臨地実習支援システムの試み, 第55回日本医学教育学会大会, 福井県吉田郡永平寺町, 20230728

2371004 山下 芳範, 清水 康弘, 千秋 七海: 医療DXに向けての自宅からのリモートアクセスシステムの試行運用, 第42回医療情報学連合大会, 20231123

d. 一般講演（ポスター）

2371005 山下 芳範, 清水 康弘, 千秋 七海: パブリッククラウド上での医療情報システム構築の手法, 第27回日本医療情報学会春季学術大会, 福井県吉田郡永平寺町, 20230630

2371006 清水 康弘, 山下 芳範, 稲谷 大: 運用の利便性とセキュリティ及び高可用性の担保を目的とした医療情報システムの仮想化およびクラウド化, 第27回日本医療情報学会春季学術大会, 福井県吉田郡永平寺町, 20230630

2371007 山下芳範、清水康弘、千秋七海、尾上竜平、吉永大祐: スマート医療機器とIoT機器の統合運用システムの開発と活用, 第42回医療情報学連合大会, 20231123

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2371008 山下芳範: 手術部における映像情報ネットワークと安全管理, 第21回医療機器安全対策研究会, 20240224

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	新潟医療福祉大学	遠隔による仮想医学画像授業の実現に向けた基礎的研究	深澤 有吾, 飯野 哲, 安倍 博, 辻川 哲也, 有島 英孝, 大垣内 多徳, 上坂 秀樹, 清水 康弘, 田中 雅人	20231012-20240331	¥850,000
共同研究	株式会社Medi-LX、株式会社永和システムマネジメント	医療用ビッグデータを活用した看護教育教材システムの開発における研究	四谷 淳子, 青木 未来, 北野 華奈恵, 川口 めぐみ, 清水 誉子, 内江 希, 五十嵐 行江, 諏訪 万恵, 大杉 拓矢, 伊藤 幸子, 山下 芳範, 清水 康弘, 田中 雅人, 上坂 秀樹	20240305-20250331	¥628,800

共同研究	株式会社Medi-LX、株式会社永和システムマネジメント	医療用ビッグデータを活用した看護教育教材システムの開発における研究	四谷　淳子，青木　未来，北野　華奈恵，川口　めぐみ，清水　誉子，内江　希，五十嵐行江，諏訪　万恵，大杉　拓矢，伊藤　幸子，山下　芳範，清水康弘，田中　雅人，上坂　秀樹	20240305-20250331	¥628,800
共同研究	株式会社ケアコム	次世代に向けたナースコールの活用に関する研究	山下　芳範，大北　美恵子	20121119-20250331	¥4,095,000
共同研究	新潟医療福祉大学	遠隔による仮想医学画像授業の実現に向けた基礎的研究	深澤　有吾，飯野哲，安倍　博，辻川哲也，有島　英孝，大垣内　多徳，上坂　秀樹，清水　康弘，田中雅人	20231012-20240331	¥850,000
共同研究	株式会社Medi-LX、株式会社永和システムマネジメント	医療用ビッグデータを活用した看護教育教材システムの開発における研究	四谷　淳子，青木　未来，北野　華奈恵，川口　めぐみ，清水　誉子，内江　希，五十嵐行江，諏訪　万恵，大杉　拓矢，伊藤　幸子，山下　芳範，清水康弘，田中　雅人，上坂　秀樹	20240305-20250331	¥628,800
共同研究	株式会社ケアコム	次世代に向けたナースコールの活用に関する研究	山下　芳範，大北　美恵子	20121119-20250331	¥4,095,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額

（B）　奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5.その他の研究関連活動

（A）　学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

（B）　学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本医療情報学会	一般会員	清水　康弘
日本放射線腫瘍学会	一般会員	清水　康弘
日本放射線技術学会	一般会員	清水　康弘
Japanese Association for Medical Informatics	一般会員	山下　芳範
日本診療情報管理学会	一般会員	山下　芳範
日本医療情報学会	評議員	山下　芳範

（C）　座長

国内学会 （全国レベル）	学会名	氏名

（D）　学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数

（E）　その他

2371009　　医療DXを加速する福井大学医学部附属病院が無線ネットワークを「sXGP」に刷新（医療DX），20231220

6.産業・社会への貢献

（A）　国・地域等への貢献

（1）審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間

（2）社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名

（B）国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

（C）その他業績

（D）特記事項